

東日本大震災15年 復興・創生シンポジウム

# 他人事から 自分事へ

—東日本大震災から15年、迫りくる巨大地震に私ができること—

2026. **2.13** (FRI)  
13:00 - 16:00  
(開場: 12:30)

教訓の  
共有

復興・創生  
と防災への  
課題

自分事化

[会場]

**イイノホール** (URL: <https://www.iino.co.jp/hall/>)

東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4階

 東京メトロ 日比谷線・千代田線 「霞ヶ関」駅 C4出口直結  
東京メトロ 銀座線 「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分

[お申込み方法]

以下URL、またはQRコードより事前参加申込みを  
お願いいたします。 ※申込締切: 2026年1月30日 (金)

<https://yab-lp.yomiuri.co.jp/bousai2026/>



- 現地開催のみ、オンライン開催なし
- 事前申込制 (先着順500名)
- 参加費無料

SPEAKER



御厨 貴

東京大学先端科学  
技術研究センター  
フェロー



徳山 日出男

一般財団法人国土  
技術研究センター  
理事長



今村 文彦

東北大学副学長・  
一般財団法人3.11  
伝承ロード推進  
機構代表理事



栗山 進一

東北大学災害科学  
国際研究所研究  
所長

**共催** 国立大学法人東北大学 (グリーン未来創造機構、災害科学国際研究所) / 読売新聞社 /  
一般財団法人国土技術研究センター / 一般財団法人3.11伝承ロード推進機構

**後援** 復興庁 / 仙台経済同友会

**特別協賛** 仙台ターミナルビル株式会社

**協賛** 三和シャッター工業株式会社 / 東北電力株式会社

<お問い合わせ先> 復興・創生シンポジウム事務局

 03-5244-5364 (土日祝、年末年始除く10:00~18:00)

 [jimukyoku@cpfine.biz](mailto:jimukyoku@cpfine.biz)

# ～東日本大震災から15年 何を学び 何を伝え 行動するのか～

2011年の東日本大震災以降、熊本地震、能登半島地震など、日本列島では災害が続いています。2024年夏には南海トラフ地震臨時情報が発出され、2025年3月には被害想定と主な対策が出されました。さらに2025年7月30日には、カムチャッカ半島地震による津波警報が長時間発表されました。首都直下地震も今後30年以内に高い確率で起こると言われており、「自分の住む地域は地震災害とは無縁」とはいえない状況です。災害被害を最小限にとどめ、復興を着実に進めていくためには、災害に備えて一人ひとりの意識を高く保つための働きかけ【自分事化】が不可欠です。

しかし、残念ながら、東日本大震災から10年のタイミングはコロナ禍で、関係者が一堂に会す機会を持つことが叶わず、議論する場が殆どありませんでした。15年を過ぎると「災害は風化が始まる」と言われています。今こそ、東日本大震災以降、防災・復興などの活動で何が分かってきたのか？何が出来たのか？できなかったのか？を振り返り、復興と創生の現状と、防災の課題を共有化し、一人ひとりが何をすべきか【自分事化】する好機としたいと思っています。

## PROGRAM

13:00-16:00

▶ 開会挨拶 湯上 浩雄 (東北大学理事・副学長)

▶ [第一部] 基調講演  
東日本大震災が残した最大の教訓とは？出来たこと・課題に残ったこと

御厨 貴 (東京大学先端科学技術研究センターフェロー)  
徳山 日出男 (一般財団法人国土技術研究センター理事長)

▶ [第二部] 報告  
復興・創生の現状と次への防災・減災の課題

古橋 季良 (復興庁 審議官)  
今村 文彦 (東北大学副学長・一般財団法人3.11伝承ロード推進機構代表理事)  
栗山 進一 (東北大学災害科学国際研究所研究員)

▶ [第三部] パネルディスカッション  
何を学び、何を伝えるのか。自分事化に向けて私たち一人ひとりができること

<モデレーター>

福島 洋 (東北大学災害科学国際研究所准教授)

<パネリスト>

渡邊 梓 (東北大学) / 遠藤 菜々子 (福島大学)

岩槻 佳桜 (武蔵野大学) / 齊藤 美佳 (高知大学)

ゲルスタ ユリア (東北大学災害科学国際研究所准教授)

総合司会：板橋恵子 (エフエム仙台防災・減災プロデューサー)

東日本大震災15年復興・創生シンポジウム<他人事から自分事へ>

[日時] 2026年2月13日(金) 13:00-16:00

[会場] イイノホール(東京都千代田区内幸町2-1-1飯野ビルディング4階)  
(URL: <https://www.iino.co.jp/hall/>)

-----お問い合わせ先-----

復興・創生シンポジウム事務局

☎ 03-5244-5364 (土日祝、年末年始除く10:00~18:00)

📧 [jjmukyoku@cpfine.biz](mailto:jjmukyoku@cpfine.biz)

お申込みURL/ QRコード

<https://yab-lp.yomiuri.co.jp/bousai2026/>

- 現地開催のみ、オンライン開催なし
- 事前申込制(先着順500名)
- 参加費無料

